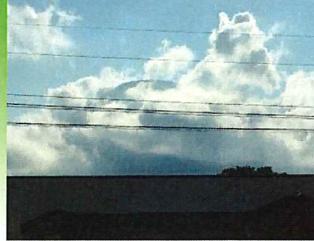


社会福祉法人 黒松内つくし園 老人福祉施設
慶和園



2023・春～初夏～WITHコロナ 笑顔の対面交流、少しずつ



5.13 京極町ボランティアの集い

5月に入りコロナ感染症の5類への移行と春の陽気も相まって、慶和園では地域交流活動が活発化。少しずつではありますが様々な場面で「笑顔の対面交流」が戻って来ています。その模様を写真でご紹介します！



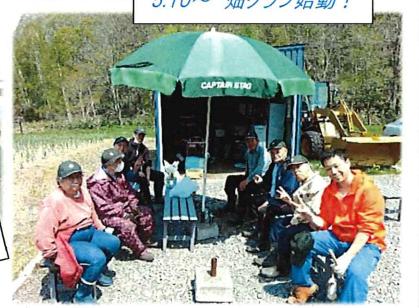
5.24 パークゴルフ練習日



5.17 ザーラ職員歓迎会



5.10～ 煙クラブ始動！



ユニットの雰囲気・ご利用者の様子をご紹介

養護ユニットからユニットレクのご紹介です。養護ユニットでは前年度より課題として捉えていた入浴環境に対しての改善を試みています。「ゆっくりお風呂に入りたい」というご利用者の希望を叶える為、1グループ辺りの入浴人数を少なくすることで一人一人がゆっくりと入浴する時間を確保することが出来ました。実際にご利用者からも「ゆっくり入れて良かった」という評価を頂く事も出来ました。

また、食事環境に対しても「ゆっくり食べたい」などの様々なご意見を頂いていたので、まずは食卓数を増やしそれぞれのご希望を元に食事席を改めました。まだ実践して間もない期間ですがゆっくりと食事される方も増えたように思います。今後も実践と振り返りを繰り返し、挑戦を続けていきたいと思います。



『慶和園だより』NO.269 令和5年6月10日発行

〒044-0132 虹田郡京極町字更進780番地1
TEL(0136)42-2201 FAX(0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会
発行責任者：施設長 濱谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。
◎今月の羊蹄山：ご利用者より、「写真撮られるのが恥ずかしくて隠てるね。」と。残念ながら雲に隠れてしまっていますが、自前のにはこれも綺麗だなと思いました。

撮影：梅崎 夢樹 介護員

管理栄養士の
古森職員から

しゃくつか
食の取り組み 通

広報委員でもある
古森職員から

たくさんのご寄付食材を
ありがとうございます!!



今年もじゃが芋・人参・アスパラ…と沢山のご寄付食材を頂きました。ご利用者の皆さんも地元で採れた新鮮な野菜に「やっぱり違うね、おいしい」と喜ばれている様子でした。

食材の高騰、鳥インフルエンザによる卵不足…と食事面でも厳しい状況が続く中、慶和園でもどうにか食事に変化を、楽しみを、と工夫を重ねている最中です。

寄付食材を頂いたおかげで新鮮な旬の食材を提供することが出来たことに加えて、寄付食材還元分として再び、ご利用者に人気だった特別メニューも提供することが出来ています。いつも温かいご支援、ありがとうございます。



←旬で盛り
沢山の栄養
素と一緒に
PRさせて頂
きました！

-慶和園運営方針-

・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。

－私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます－

・慶和園は一人ひとりを大切にします。

－私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。

・慶和園は地域とのつながりを大切にします。

－私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。



ユニット紹介 2023 【きょうごくユニット】「根拠を持ってその取組の必要性を理解！」

今年度も各ユニットからの情報発信を通じて、慶和園のことを知っていただく機会を設けていきたいと思います
毎月リレー方式で各ユニット(各委員会)の紹介をさせていただきます。
今月は「きょうごく・しりべつユニット」からの紹介です。



今年度の尻別・京極ユニットは「基本をしっかりと理解し統一したケアを行う」をユニット目標にしました。一つ一つの行動にしっかりと根拠を持ち必要性を理解した上で、日々を大切にしながらご利用者に寄り添った支援が出来るようにと職員間で話し合い決定したものです。

昨年のイマン職員に続き今年もインドネシアから来た新しい仲間ザーラ職員を迎える、ユニットの雰囲気も少しづつ変化してきた所です。今年度も季節の食材を使用した食事企画を予定しており、2ヶ月に1回のご家族への手紙送付も継続して行います。

これから季節はご利用者様と一緒に畑作業をしたり散歩に出掛けたり、日光浴をしながらお茶を飲んだりと短い夏を満喫出来るように一緒に楽しみたいと思います。ザーラ職員と一緒にみんなで成長出来るよう頑張ります。



慶和園クイズ! 今月は、看護師 専門職からの Question !

正しい体重測定の方法を知ろう!!



**体重の測り方で正しいのは
どっちでしょう?**

①測定時間について

- A スタッフの都合に合わせて何時に測ってもいい
- B 毎回、同じ時間に測る

②服装について

- A 服の重さを自分量で差し引く
- B できるだけ同じ服装で測る

③バルンカテール留置している方の体重測定について

- A ハルンパック内の尿も一緒に測る
- B ハルンパック内の尿を破棄してから測る

④記録の取り方について…前回の数値と大幅に変化があったら、

- A 前回の体重と大幅に違っていても気にせず記録する
- B 確認の為もう一度測り直し、その後看護師へ相談する

【ご厚志に感謝いたします。】

5月1日～31日分 ≪順不同・敬称略≫

【寄付物品】西尾 恵(京極町)-船場英雄(同)-高市雅史(同)-鈴木晃(同)-櫻井昌之(俱知安町)-小谷かつえ(同)-美幌町社会福祉協議会(美幌町)-工藤敦子(黒松内町)-大木早苗(洞爺湖町)-堀越勝義(札幌市)-新藤久美子(同)-宇羅悦子(同)-日本ガード(同)-金子寛樹(同)-押田浩子(同)-工藤慶子(同)-柴田良二(滝川市)-成田 勇(北広島市) 以上

【2023年 6月10日～7月の行事予定】

[6月]	[7月]
12日 出張理容(サロンドシェル)	5日 管内養護老人ホーム パークゴルフ大会
21日 避難訓練	9日 出張理容(苔原理髪店)
26日 出張理容(竹山美容室)	10日 出張理容(サロンドシェル)
28日 ご利用者親睦会総会	17日 ご家族との懇談会
29日 養護:ご利用者懇談会	24日 出張理容(竹山美容室)
	26日 地域連携推進会議

Question! の答え

正解は… ① B ② B ③ B ④ B でした!

新任職員研修:インドネシアから ザーラ職員着任



この度、5月17日インドネシアから日本へ特定技能生として新任職員を迎えております。名前はザーララマンダヤンティさんです。慶和園の新しい仲間の一員です。とても笑顔が素敵で挨拶もしっかりといて日本語もとても上手です。到着後、慶和園では新任職員研修を開催。「働く上での心構え・働く姿勢」、

「職場のルール」、「ユニットケアについて」等の座学研修を受講し、ザーラさんは集中してメモをとり学んでいました。

その後ユニットへ案内し、ご利用者の皆様にご挨拶。皆様から温かく迎えられ、安心した様子でした。とても熱心に学ぶ姿勢に私たち職員も刺激を受け、

勉強させていただいている。ザーラ職員は、「きょうごく・しりべつユニット」に配属されています。どうぞよろしくお願いします。



～相手の心を想う～ 副施設長が考えたこと。

慶和園運営方針の一つに「自分以外のすべての人に真心を持って親切丁寧に接します」とあります。「真心」とは、「嘘いつわりのない心」という意味。似た言葉に「思いやり」があり「他者のために気を遣い、同情したり配慮する心」を意味します。「真心」が「嘘いつわりのない心」を表しているのに対し「思いやり」は「相手に対する心づかい」を表しているそうです。「思いやり」は相手との関係性を保つうえで大切であると思いますが、その場だけのものであるのかもしれません。「真心」は将来に向け互いの関係性をより強くするものと考えます。時として上手く相手に届かない時もありますが、必ず最後は伝わると信じています。副施設長 山中 幸代